

【宇治拾遺物語】

【】(今は昔、唐に)

次の文章を読んで、あとの問いに答えよ。

今は昔、唐に、孔子、道を行き給ふに、八つばかりなる童あひぬ。孔子に とひ申すやう、日の入る所と洛陽と、いづれか遠きと。孔子いらへ給ふやう、日の入る所は遠し。洛陽は近し。童の申すやう、日の出で入る所は見ゆ。洛陽はまだ見ず。されば、日の出づる所は近し。洛陽は遠しと思ふと申しければ、孔子、かしこき童なりと感じ給ひける。(宇治拾遺物語)

問一 「とひ」を現代仮名遣いに改め、平仮名で書け。

問二 文章中には童が話している部分が二つある。一つめの部分はどこか。そのまま抜き出せ。

問三 「かしこき童なり」と孔子が「感じ」たのはなぜか。その理由として最も適当なものを次の中から選べ。

ア 童の考え方が興味深いから

イ 童が地理に詳しいから

ウ 童の質問が大人びているから

エ 童が礼儀正しいから

(宮城県)

「解答」

問一 とい

問二 日の入る所と洛陽と、いづれか遠き

問三 ア